

## ■ TOPICS

1. ごあいさつ
2. 7月7日(日)・8月21日(水) SSSを開催しました
3. 7月22日(月) ぎふフューチャーセンターを開催しました
4. 8月2日(金) 次世代地域リーダー育成プログラム  
上級段階科目 前期合同成果発表会を実施しました
5. 行事案内

### 1. ごあいさつ

こんにちは！令和になってはじめての夏、皆さまいかがお過ごしでしょうか。最近は記録的な暑さが続いているようですが、今回のCCSC NEWSでは、そんな暑さにも負けず活動する人達を紹介します。

SSSに参加する岐阜県内の高校生たちは、岐阜県の様々な課題に対して改善策を考え、プレゼンを行いました。また、フューチャーセンター入門の受講生たちは、高校生とワークショップを行いました。そして、産業リーダー実践・地域リーダー実践の受講生は、年間を通して行う活動の中間発表を行いました。以下、詳しい内容を紹介していきます。(伊藤)

### 2. 7月7日(日)・8月21日(水) SSSを開催しました

SSS(スーパーハイスクールセッション)は、岐阜県の活性化をテーマに、自分達の課題を見つけ解決策を考えるという内容です。1回目には、他校生と初めて顔合わせをし、課題を設定する時間が設けられました。また、その際に第2回の開催時に聞く行政職員の方への質問も考え、より課題の設定が明確にするように取り組みました。

2回目では午前中に行政職員の方にした質問をしながら、チームごとに具体的なテーマを絞りこみました。独自に調査をしてきた高校生もおり、移住をテーマにしたあるチームでは一回目が終わった後、自分たちで、「将来の岐阜県に居住したいかどうか」のアンケートを実施し、そのデータをもとに話し合いを進めました。午後からは、まず三つに分かれて中間発表を行い、お互いに意見交換をしました。そこから自分達がこれから何をしていくのかを具体的に話し合いました。(鈴木・岩田)

### 【8月21日(水) SSSアイデアコンクール】

SSSの最終回、午前中の最終確認では、1人が気付いた修正点について全員で話し合い、協力する姿が見られました。時間がギリギリになってもよりよい提案ができるよう、スライドを修正する姿が印象的でした。

午後は全10グループが発表しました。2つを抜粋して紹介します。  
Fグループでは「県内女性7万人と企業を情報でつなげる」というタイトルで女性の再就職の課題について取り組みました。子どもを安心して預けることができないから再就職できていないということに注目し、企業内に積極的に保育所を作ることを提案しました。

Bグループでは、柳ヶ瀬を活性化するためにはどうしたらよいかについて発表しました。実際に柳ヶ瀬商店街を訪れ、お店を営む方にインタビューをした様子の動画を発表に取り入れていました。

質疑応答の場面では、高校生から積極的に質問をする姿が見られ、鋭い質問にも柔軟に答える姿が印象的でした。発表では、高校生ならではの視点で様々なアイデアが出され、岐阜県について真剣に考えている姿に感心しました。(加藤・岩田・伊藤)



👉改善にみんな真剣です



👉SSSの総決算、全員で発表！！

### 3. 7月22日（月）ぎふフューチャーセンターを開催しました



話し合い中♪  
司会は大緊張！

フューチャーセンター入門の講義を受講する大学生達が大垣桜高校生達を交えたフューチャーセンターを開催しました。受講生達は、2チームに分かれ「地域について考える 高齢者に私たちができること」、「某県、過疎ヶ村の活性化」のテーマで立案、企画しました。大学生のお茶目な挨拶と趣旨の説明から話し合いが始まり、初対面同士、照れ合いながらも各々意見を出し合っていました。高校生達は「お年寄りが寂しいなら会いにいつてあげる！」という大胆かつポジティブな意見を出していたり、大学生も負けじと「タピオカなら流行る！」と言った若者ならではのアイデアを披露したりしていました。

高校生と大学生が同じテーマについて話し合うという普段見られない景色に私自身も心を弾ませました。（弓部）

### 4. 8月2日（金）上級段階科目 合同成果発表会を開催しました

産業リーダー実践・地域リーダー実践の中間合同発表会が行われました。

産業リーダー実践は、①美濃 ②土岐（レシピ）③土岐（染め物）の3チーム、地域リーダー実践は、④母袋 ⑤八百津の2チームが発表を行いました。

①美濃：楮・美濃和紙をモチーフにした取組。現在では「和紙」の使用が減っているが、現地のの人に話を聞くと、和紙には新たな可能性があることが分かった。そこで、動画の作成と、結婚式での和紙ドレスの使用に着目。動画には美濃和紙の魅力、英語の字幕を付ける予定。この活動を通して、新たな美濃和紙の需要獲得に挑む！



美濃チーム提案の美濃和紙ミニドレス

②土岐（レシピ）：土岐市南部で栽培される、ブラックベリー（甘酸っぱい、イチゴのような味）を用いた、子ども向けモーニングメニューを作る。ブラックベリーと子ども向けモーニングには競合するものが少ないので、今がチャンス！これから、土岐市で試食会を行って、カフェに提案する予定。

③土岐（染め物）：こちらは、「ブラックベリーの知名度向上」を目指す。一つはブラックベリーを染料として、染め物を作り、ブラックベリーを身近に感じてもらう作戦。色は、とてもきれいな淡い紫色。もう一つは、栽培体験。生命力が強いので、育てやすい。土岐市の人に「ブラックベリーLOVE」になってもらいたい！

④母袋：「母袋の人が課題に感じていることを解決したい」という想いを胸に活動する。様々な課題がある中で、今回は、「働く場所に関する課題」に取り組む。これから、自分たちに何ができるかを考えていく。たとえば、保育園ならぬ「老生園（ろういくえん）」高齢者が集まる場づくり等。

⑤八百津：八百津町における特産品をつくろう！（1）栗きんとんスイーツ「びっくりきんとんパフェ」を開発して、若者の支持を得る。（2）国外での評価も高い、地酒の飲み比べで中年層の支持を得る。今後は、八百津町への合宿の参加を通して考えを深めていく予定。



どの提案も、わくわくするものばかりで、今後の展開がとても楽しみです。がんばってください！！

（伊藤）

全員揃って発表中（八百津チーム）

### 5. 行事案内

○8月26～28日 サマースクール（A.高山市コース、B.飛騨市コース）実施

○9月3～5日 サマースクール（C.下呂市コース、D.白川村コース）実施